



横浜銀行 上海支店

週間トピックス (2018.1.8~2018.1.12)

電話 86-21-6877-6800 ファックス 86-21-6877-6680

＜今週のトピックス＞

(1) 「一帯一路」沿線貿易は18%増、全体上回るペースで拡大

- 巨大経済圏構想「一帯一路」の下、中国からアジアや中東、アフリカ、欧州との貿易が拡大している。「一帯一路」沿線国との輸出入額は2017年に、前年比17.8%増の7兆3700億人民元(@17.2円、約126兆円)に拡大。中国輸出入総額の伸び14.2%を3.6ポイント上回るペースで膨らんだ。今後も引き続き、同沿線国との貿易が全体の成長エンジンになる見通しである。海関総署が12日、記者会見の席で明らかにした。
- 同署によると、「一帯一路」沿線国との輸出は前年比12.1%増の4兆3000億人民元、輸入は同比26.8%増の3兆700億人民元だった。2017年の特徴としては、貿易相手国の多元化、貿易構造の高度化などが挙げられた。欧米・日本など従来からの貿易相手国向けの輸出が14.8%伸びたのに対し、南米、アフリカ向けの輸出は22.0%、17.3%ずつ拡大している。また、自動車や医療機器など高付加価値製品の輸出が大きく伸びた。
- 中国の輸出入総額は2017年、前年比14.2%増の27兆7900億人民元に拡大した。3年ぶりにプラス成長を回復している。うち輸出が10.8%増の15兆3300億人民元、輸入が18.7%増の12兆4600億人民元。貿易黒字は2兆8700億人民元に膨らんだ。輸出入回復の要因について、海関総署は、◆世界的な景気回復による外需の回復、◆国内景気の安定、◆商品相場の上昇、◆「一帯一路」戦略の推進による新興国市場の開拓——を挙げた。

(2) 2018年日系企業昇給率は6.2% 2017年実績は6.4%

- 現地日系メディアの調査によると、中国に進出している日系企業の2018年の昇給率は、平均で6.2%となる見通しだ。2017年の実績昇給率6.4%を0.2ポイント下回るものの、企業にとっては引き続き人件費の上昇が見込まれる。多くの日系企業は現在の人件費を許容できる限界に近い水準と考えており、業務の効率化や駐在員の削

減といった対策を迫られている。

- 2018年の昇給について「する」と回答した日系企業は71.7%、「未定」が27.0%、「しない」は1.3%だった。2017年実績では昇給を実施した企業が95.3%に上った。2018年に賞与を支給「する」予定の企業は74.8%、「未定」が20.4%、「しない」が4.7%となり、平均支給月数は2.0か月となっている。2017年の賞与実績は、91.4%の企業が支給「した」と回答し、平均支給月数は1.9か月だった。
- 中国の人件費上昇に関しては96.0%の企業が「感じる」と回答し大部分の企業が人件費の上昇を切実に感じている状況が読み取れる。今後どのくらいまで人件費の上昇を許容できるかとの質問には、43.1%が「現在の水準」、34.7%が「現在の水準の1.2倍」と回答した。両者を合わせると全体の8割近くに上り、多くの企業にとって人件費の上昇が限界に近いところまで来ていることをうかがわせる結果となった。

(3) 段ボール相場が再び騰勢、上昇率15～25%で推移

- 紙相場が再び上昇している。「シングルデー商戦」の影響で2017年11月11日前後に高値を付けた後、一旦は軟調に推移していたものの、2018年に入り騰勢に転じた。上昇エリアは華北、華南、華北、華中など広範囲。古紙を原材料とする段ボール箱は、値上がり率が15～25%に達しているという。国内メディアが11日付で伝えた。
- この背景には、インターネット通販用の需要増のほか、環境保護政策の強化などがある。環境保護の圧力が高まるなか、国務院は2017年7月、一部固体廃棄物の輸入を年内に停止すると通告した。「環境への危害が大きい」との理由で、未分別の古紙、製鉄の際に出る鉍滓、生活ごみで出されるプラスチック、繊維製品の廃棄物などを禁止リストに組み入れている。
- 中国の製紙業界では、原料の約65%を古紙に依存している。その古紙は、5割超を香港や東南アジアから輸入しているのが現状だった。しかし輸入古紙の多くは分別されておらず、再資源化に手間がかかる上に、汚染物質や危険物質が混入。中国に環境汚染をもたらしてきたという。こうしたなか、政府は製紙企業に対する古紙の輸入管理を強化し、2017年に入り輸入割当枠を縮小させた。

＜相場情報＞

（為替相場）（出所：Thomson Reuters、Close Rate） 2018 年

項目	2018/1/8	2018/1/9	2018/1/10	2018/1/11	2018/1/12
1USD/RMB	6.4970	6.5263	6.5055	6.4956	6.4607
1USD/JPY	113.08	112.64	111.42	111.24	111.03
1RMB/JPY	17.4050	17.2594	17.1270	17.1254	17.1854
1RMB/HKD	1.2037	1.1983	1.2024	1.2043	1.2108

（株式市場）（出所：Thomson Reuters） 2018 年

項目	2018/1/8	2018/1/9	2018/1/10	2018/1/11	2018/1/12
上海 A 株	3570.75	3575.42	3583.80	3587.51	3591.27
上海 B 株	348.03	347.19	345.59	345.15	345.44
深圳 A 株	2035.18	2041.64	2034.79	2042.62	2038.23
深圳 B 株	1193.50	1202.20	1205.18	1204.53	1202.30

（人民元基準金利）（出所：中国人民銀行 2015 年 10 月 26 日改定）（年利、％）

普通預金	定期預金		貸出	
利率	期間	利率	期間	利率
0.35	3 ヶ月	1.10	1 年	4.35
	6 ヶ月	1.30	1 年～5 年	4.75
	1 年	1.50	5 年超	4.90
	2 年	2.10		

以上

本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客さま自身でご判断下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

本レポートは信頼できると思われる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。

本レポートのご利用によりお客さまがいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。

本レポートはお客さま限りでご利用くださいますようお願い致します。